

平成23年  
第3回定例会

# 暴力団排除条例制定!!

安全で平穏な生活を確保し、社会経済活動の健全な発展を目指します。

平成23年第3回（9月）定例会では、市長から提案された議案22件、議員提出議案1件の計23件の議案と、議長発議2件が上程されました。

定例会初日には20議案が上程され、承認案3件、同意案2件を審議し、それぞれ可決しました。また、継続審議となっていた請願1件を審議し、不採択としました。また、暴力団排除条例の制定などの15議案及び議員提出議案1件は、9月13日から16日までの各常任委員会において審査を行いました。

9月20日には、定例会初日に各常任委員会に付託された案件について各委員長の報告、討論、採決を行い、すべて提案どおり可決しました。その後、決算認定案2件が追加提案され、これらの審査のため、12名の委員で構成する平成22年度決算特別委員会

を設置し、閉会中の継続審査とすることになりました。

## 第3回定例会で可決した案件

● 条例案	5 件
● 予算案	6 件
● 承認案	3 件
● 同意案	2 件
● その他	4 件
● 議員提出議案	1 件
● 議長発議	2 件

## 請願

を不採択としました

● 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める請願

▽請願の要旨  
医療現場は、長時間・過密労働に加え、医療技術の進歩などで、労働環境は厳しさを増し、離職者も多く深刻な人手不足となっている。看護師等の大幅増員を実現し、安全

で行き届いた医療・看護・介護の拡充を図るため、ILO看護職員条約に基づき、看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔を12時間以上とすること、医療、社会保障予算を先進国（OECD）並みに増やし、医師・看護師・介護職員等を大幅に増やすこと、国民（患者・利用者）の負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現することについて、国への意見書の提出を求めるもの。

## 賛成討論

これは全国的な問題で、既に27自治体で意見書が採択された。国会でも具体的な対応が求められている。広島県でも医師の確保策予算が計上された。独自アンケートでは、本市民の改善を求める声も、切実であり、賛成する。

## 第3回定例会の日程

- 9月5日（1日目）  
開会、会期の決定、議案説明、請願採決【不採択】  
承認案採決【承認可決】、同意案採決【同意可決】、議案付託（常任委員会）、議員提出議案付託
- 9月7日（2日目） 一般質問
- 9月8日（3日目） 一般質問
- 9月9日（4日目） 一般質問
- 9月12日（5日目） 一般質問
- 9月13～16日  
付託議案の常任委員会
- 9月20日（6日目）  
常任委員長報告—議案採決【原案可決】、議員提出議案採決【原案可決】、議案説明、平成22年度決算特別委員会設置・委員の選任・議案付託【閉会中の継続審査】、閉会

【総務委員会付託案件】

・住居表示の実施に伴う関係条例の整理に関する条例の制定		原案可決
・東広島市暴力団排除条例の制定		
<p>〈反対討論〉</p> <p>・条例制定に大変関心を持った住民も多く、期待も大きかったが、暴力団の進</p>	出に対して実効力のある条例案とは言えず、先行してつくられた県条例を補完するものにはなっていない。	
<p>〈反対討論〉</p> <p>・条例制定に異論はなく、反対ではないが、本条例は、単なる市民啓発を促すだけではなく、市民が暴力団の排除に積極的に協力するとされた実行的な措置を求めているにもかかわらず、その具体的な内容、基準が示されていない。</p>	細則基準を整備した上で、12月の議会で制定し、少なくとも3か月間の周知徹底、市民啓発期間を置きながら、市民と一体的に事業を進める姿勢が求められていると考えているため反対する。	
・東広島市税条例等の一部改正		
<p>〈反対討論〉</p> <p>・個人市民税の罰則額を3万円から10万円に引き上げるより、相談の受け付け等の納税者の環境を整えることが何よりも大事だと考える。また、株主優遇</p>	の再延長案が盛り込まれているが、世界では大資産家への増税の動きが広がっている。予算の確保が課題となっている中、本案は市の独自策が見当たらないため、反対する。	

【文教厚生委員会付託案件】

・災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決
・東広島市スポーツ振興審議会設置条例の一部改正	

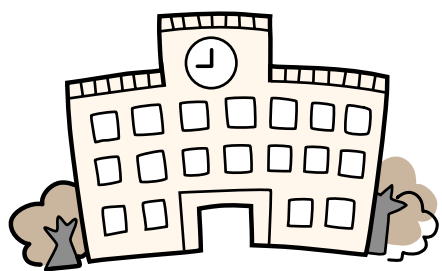
【建設委員会付託案件】

・財産の取得	原案可決
・市道の路線の廃止（大河内大沢線ほか2路線）	
・市道の路線の認定（田口東48号線ほか8路線）	
・請負契約の締結（龍王山総合公園整備工事）	

※ 委員会での審査内容は、P22からの「委員会審査の概要」をご覧ください。

【委員会への付託を省略した案件】

・専決処分の承認（損害賠償の額を定めること（道路の管理上の瑕疵によるもの））	承認可決	
・専決処分の承認（東広島市税条例の一部改正について（地方税法等の一部改正に伴うもの））		
・専決処分の承認（東広島市都市計画税条例の一部改正について（地方税法等の一部改正に伴うもの））		
<p>・固定資産評価審査委員会委員の選任の同意</p> <p>志和町志和東1743番地</p>	<p>さとかわ たけゆき 里川 武幸</p>	同意可決
<p>・固定資産評価審査委員会委員の選任の同意</p> <p>西条中央八丁目4番23号</p>	<p>たかもり ふみお 高盛富美男</p>	



議員提出議案 を可決しました

- 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書
- 1 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担金制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に還元すること。

議長発議 を可決しました

● 議員派遣

◎ 議会会報委員会行政視察

- ・ 日時 10月中の2日間
- ・ 場所 福岡県みやま市 佐賀県嬉野市
- ・ 内容 議会広報についての調査研究
- ・ 対象者 議会会報委員会委員

◎ 広島県市議会議長会西部ブロック議員研修会

- ・ 日時 11月中の1日間
- ・ 場所 広島市
- ・ 内容 防災に関する研修
- ・ 対象者 全議員

● 平成23年度一般会計補正予算（第2号）を可決しました（総務委員会付託）

補正額 15億2,960万1千円増 補正後の総額 726億4,403万5千円

（主な補正内容）

- ・ 総務費（県・市議会議員選挙等に係る事業費等） 9,226万3千円減
- ・ 民生費（私立保育所施設整備補助金等） 6,071万5千円増
- ・ 土木費（寺家地区土地区画整理事業関連公共事業等） 9,889万8千円増
- ・ 公債費（民間資金の繰上償還等） 14億円増

〈反対討論〉

私が民営化に反対している御園宇保育所のさらなる用地測量設計が盛り込まれている。本市の待機児童は、新しい保育所が開所されても、4月1日時点で7名、9月1

日時点で3歳未満児だけでも96名、全体で117名に増加している。老朽化した園舎を建て替えても、待機児童の解消にはならない。不足している保育所確保の問題解決が先決と考える。

委員会での主な意見・質疑応答

Q バス停の上屋整備事業でJRが見積り、発注、施工する事業に全額補助しているが、精査はどうなっているのか。ま

た、補助基準や公平性、透明性はどうかしているのか。

A JRから見積りにより予算措置をしている。今後、補助基準を整備していきたい。